

6 福島県新道路計画への意見募集結果概要
－速報版－

福島県新道路計画へのご意見募集

福島県では現在、平成15年度からの新たな道路計画を策定しています。

あなたのご意見を お聞かせください!!



第24回東北地方道路写真コンテスト入賞作品「大丈夫かな」
撮影場所 相馬郡鹿島町

2002年10月
福島県土木部

<p>1 広域的な連携・交流を促す ふくしまの道づくり</p> <p>◎本県の高速道路は、近年の整備に伴い、生活圈相互の時間距離の短縮が図られていますが、本県は面積が広大なために、南会津・相双地方などまだまだ高速道路の空白地帯が存在します。</p>  <p>●常磐自動車道などの高速道路やあぶくま高原道路、会津縦貫北・南道路などの地域高規格道路の整備を図り、広域的な連携・交流を進めます。</p> <p>●七つの生活圈や隣接各県を連携する国道、県道の整備を進めます。</p>	<p>2 地域連携・地域生活を支える ふくしまの道づくり</p> <p>◎救急業務においては、輸送時間の短縮が生命の安全確保に大きな影響を与えます。しかし、本県では、依然として救急指定病院など高度な救急医療を担う主な病院に60分で到着できない市町村が約2割存在します。</p>  <p>●高次救急医療施設のサービス圏の拡大や安定的確保を図るためにも地域生活を支える道路の整備を進めます。</p> <p>●地域生活を支える国道、県道の整備などを進めます。</p>	<p>3 安全で安心な暮らしを支える ふくしまの道づくり</p> <p>◎本県の交通事故の発生件数は増加傾向にあり、交通環境の改善は急務となっているため、安全で安心できる歩行空間の確保が強く求められています。</p>  <p>●緊急性の高い通学路などにおいて安全・安心に配慮した歩道の整備を進めます。</p> <p>●落石防止施設等の整備による危険箇所の解消や事故多発地点の解消などを進めます。</p>	<p>4 雪や寒さを克服する ふくしまの道づくり</p> <p>◎県民の大多数が冬期間安心して通れる道路整備を望む声が高く、除雪や雪の処理が不十分、路面が滑りやすいなどの冬期走行に対して安全性の確保が強く求められています。</p>  <p>●冬期における生活の安定や円滑な冬期交通の確保を図るため、除雪体制の強化をはじめ、市街地の効率的な除排雪のための流雪溝や消融雪施設などの整備を進めます。</p> <p>●地吹雪・雪崩対策などスノーシェルター・スノーシールド等の整備を進めます。</p>
---	--	--	---

福島県の道路整備を進めるための8つのテーマを考えました。
これからの道路行政に対して、みなさまのご意見やご要望をお聞かせ下さい。

<p>5 思いやりを持った ふくしまの道づくり</p> <p>◎少子・高齢化の急速な進展に伴い、高齢者や障害者を含む全ての人々が安心して暮らせる社会の実現が求められます。</p>  <p>●高齢者や障害者を含むすべての人々が自立し、生き生きとした生活をおくるため、車椅子がすれ渡る幅の広い歩道や、駅前広場、自由通路などにおけるバリアフリーの導入を図り、誰もが歩きやすい道路の整備を進めます。</p> <p>●歩道の透水性舗装、視覚障害者誘導用ブロックの整備を進めます。</p>	<p>6 維持管理の充実を図る ふくしまの道づくり</p> <p>◎道路管理に対する要請も単に通行可能な道路としてだけでなく、より安全に安心して走行、歩行可能な道路として、きめ細やかな維持管理が求められています。</p>  <p>●既存の道路施設を良好に保全し、施設の延命化を図るとともに、道路機能を最大限に発揮できるように日常管理を含め、橋梁・トンネル等道路施設の計画的な維持管理に努めます。</p> <p>●道路管理の高度化(道路情報システムの整備)などを進めます。</p>	<p>7 都市の活動を支える ふくしまの道づくり</p> <p>◎都市部においては、交通渋滞の発生が顕著であり、走行速度の低下による燃料消費量の増大や、渋滞の発生による交通事故の増加など円滑な都市の活動に対し支障を来している状況となっております。</p>  <p>●渋滞の緩和、解消を図るため、バイパスの整備、交差点改良等の整備を進めます。</p> <p>●中心市街地活性化を支援する都市計画道路の整備や駅前広場等の整備による交通結節点の改善などを進めます。</p>	<p>8 自然環境や景観と調和した ふくしまの道づくり</p> <p>◎本県は広大な面積にその7割を豊かな森林が占めており、磐梯山に代表される山々、主要河川、猪苗代湖をはじめとする湖沼、海岸線など豊かで多様な自然を有しています。</p>  <p>●自然環境や貴重な動植物等に配慮した道路の整備を進めます。</p> <p>●自然景観や沿道環境、建築物と一体となった道路景観づくりや道路を自然とのふれあいの場やビューポイントとして活用するための待避所等の設置などを進めます。</p>
--	---	--	---

ご協力をお願い

あなた様のご意見を反映させたいと思っておりますので平成14年10月21日(月)までご投函下さるようご協力お願いします。

なお、その後も平成14年12月27日(金)まで受付をしておりますのでよろしくお願致します。

福島県の道路整備を進めるための8つのテーマをご覧になり、ハガキの質問にお答え下さい。
ご記入後、はさみで切り、ご投函下さい。

ホームページからもご意見を投稿できます
<http://www.pref.fukushima.jp/douken/index.htm>

福島県新道路計画 アンケート

ともに考え、ともにつくる!

1 8つのテーマや取り組むべき施策など、道路行政全般についてのご意見やご要望をお聞かせ下さい。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

2 福島県の道路整備を進めるための8つのテーマのうち、特に重要と思われる4つを選び、その番号をご記入ください。

ご協力ありがとうございました

「福島県新道路計画」策定の進め方



※懇談会の内容はホームページで公開しています。

郵便はがき

料金受取人払

県内郵便局承認 98

差出有効期間 平成14年12月31日まで

9 6 0 8 6 8 0

〈受取人〉
 福島県福島市杉妻町2-16
 福島県土木部道路建設課 行

本計画の策定にあたっては、平成14年1月に福島県が実施した「道路に関する意識調査」や国土交通省東北地方整備局が実施した「CS（道路利用者ニーズ・満足度）調査」から得られた県民ニーズを踏まえて、県が策定した計画案に対し、有識者からなる「福島県新道路計画懇談会」各委員の意見、助言を反映し、さらには「福島県幹線道路協議会」において、国及び道路公団などの関係機関との調整を経て策定を進めています。

お問い合わせ

福島県土木部道路建設課
 TEL (024) 521-7471 FAX (024) 521-7957
<http://www.pref.fukushima.jp/douken/index.htm>

福島県土木部道路維持課
 TEL (024) 521-7477 FAX (024) 521-7951
<http://www.pref.fukushima.jp/douro/douroiji.htm>

福島県土木部都市計画課
 TEL (024) 521-7510 FAX (024) 521-7956
<http://www.pref.fukushima.jp/toshi/index.html>

県名 (必須)	福島県・その他 ()
市町村名 (必須)	
年齢 (必須)	10代・20代・30代・40代・50代・60代以上
職業 (必須)	会社員・学生・アルバイト・主婦・その他
性別 (必須)	男・女

よろしければ、氏名、住所をご記入下さい。

氏名 (任意)	
住所 (任意)	



うつくしま、ふくしま

100 この冊子は環境に優しい古紙配合率100%の紙を使用しています。2002.10.作成

福島県新道路計画への意見募集の結果

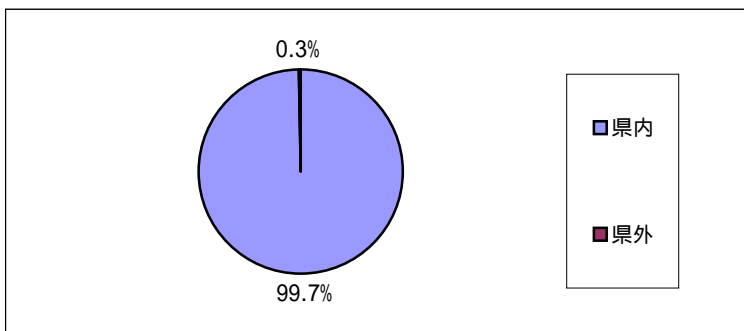
1. 調査の概要

- (1) 調査方法 公共施設等に設置配布・郵送回収
- (2) 配布部数 20,000部
- (3) 有効回答部数 1,749部（内 郵送 1,737部、メール12部）
- (4) 調査実施期間 平成14年10月7日（月）～12月27日（金）：82日間
平成14年10月24日時点で速報版として集計

2. 回答者属性

(1) 県内・県外別回答内訳

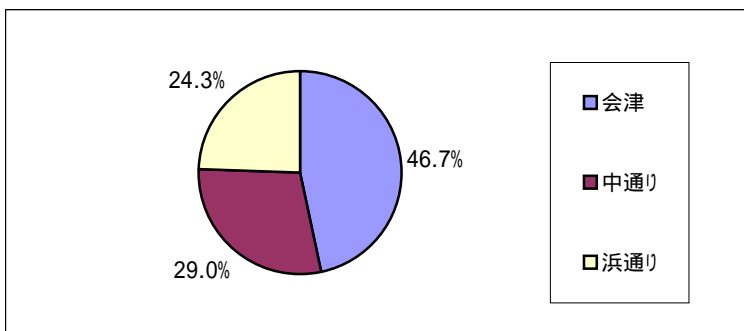
	回答数	%
県内	1,744	99.7%
県外	5	0.3%
合計	1,749	



県内の回答者数がほぼ100%を占めている。

(2) 3地方別回答内訳

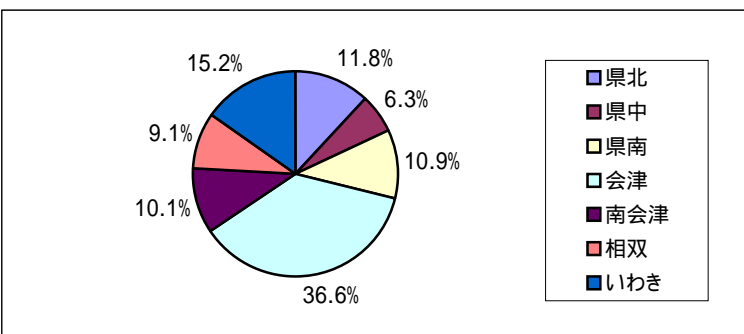
	回答数	%
会津	815	46.7%
中通り	505	29.0%
浜通り	424	24.3%
合計	1,744	



会津地方の回答者数が約5割を占めている。

(3) 生活圏別回答内訳

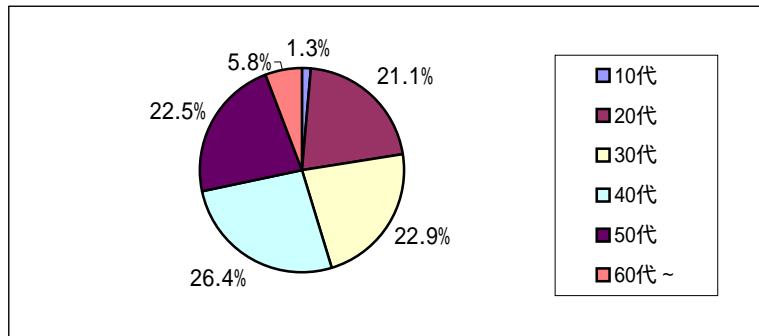
	回答数	%
県北	206	11.8%
県中	110	6.3%
県南	190	10.9%
会津	638	36.6%
南会津	177	10.1%
相双	158	9.1%
いわき	265	15.2%
合計	1,744	



会津地方生活圏の回答者数が約4割を占めており、次いでいわき地方生活圏の回答者数が多い。

(4) 年代別回答内訳

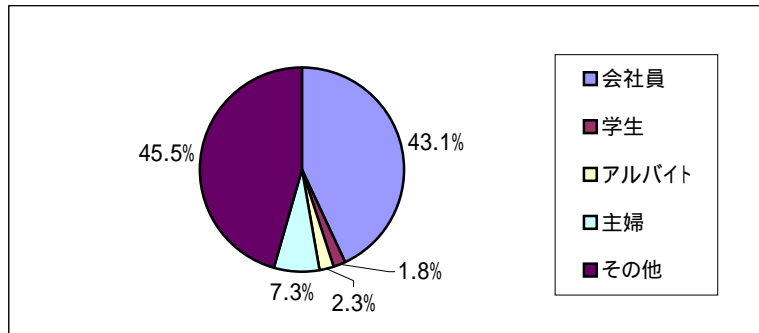
	回答数	%
10代	23	1.3%
20代	369	21.1%
30代	400	22.9%
40代	461	26.4%
50代	394	22.5%
60代～	102	5.8%
合計	1,749	



20代・30代・40代・50代の回答者数で約9割を占めている。

(5) 職業別回答内訳

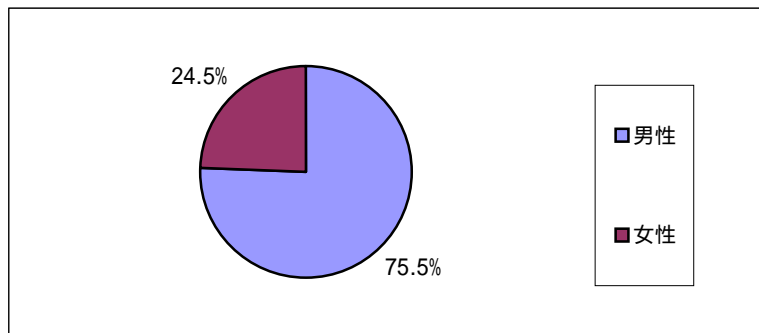
	回答数	%
会社員	754	43.1%
学生	32	1.8%
アルバイト	40	2.3%
主婦	127	7.3%
その他	796	45.5%
合計	1,749	



会社員とその他の回答者数が約4割を占めている。

(6) 男女別回答内訳

	回答数	%
男性	1321	75.5%
女性	428	24.5%
合計	1749	



男性の回答者数が約8割を占めている。

- | |
|---|
| テーマ1 広域的な連携・交流を促すふくしまの道づくり
テーマ2 地域連携・地域生活を支えるふくしまの道づくり
テーマ3 安全で安心な暮らしを支えるふくしまの道づくり
テーマ4 雪や寒さを克服するふくしまの道づくり
テーマ5 思いやりを持ったふくしまの道づくり
テーマ6 維持管理の充実を図るふくしまの道づくり
テーマ7 都市活動を支えるふくしまの道づくり
テーマ8 自然環境や景観と調和したふくしまの道づくり |
|---|

9. 考 察

(1) 全体の属性

- テーマ別の全体の回答内訳では、「テーマ3 安全で安心な暮らしを支えるふくしまの道づくり」が15.8%と最も高く、「テーマ7 都市の活動を支えるふくしまの道づくり」が8.3%と最も低くなっている。

(2) 3 地方別属性

- 会津地方では、「テーマ4 雪や寒さを克服するふくしまの道づくり」が21.6%と最も高く、「テーマ7 都市の活動を支えるふくしまの道づくり」が4.9%と最も低くなっており、雪への関心が高いことが伺える。
- 中通り地方では、「テーマ3 安全で安心な暮らしを支えるふくしまの道づくり」が17.0%と最も高く、「テーマ6 維持管理の充実を図るふくしまの道づくり」が9.8%と最も低くなっており、安全への関心が高いことが伺える。
- 浜通り地方では、「テーマ3 安全で安心な暮らしを支えるふくしまの道づくり」が16.4%と最も高く、「テーマ4 雪や寒さを克服するふくしまの道づくり」が7.1%と最も低くなっており、安全への関心が高いことが伺える反面、雪への関心が低いことが伺える。

(3) 生活圏別属性

- 県北地方生活圏では、「テーマ3 安全で安心な暮らしを支えるふくしまの道づくり」が16.3%と最も高く、「テーマ1 広域的な連携・交流を促すふくしまの道づくり」が9.4%と最も低くなっている。
- 県中地方生活圏では、「テーマ5 思いやりを持ったふくしまの道づくり」が16.7%と最も高く、「テーマ1 広域的な連携・交流を促すふくしまの道づくり」が9.0%と最も低くなっている。
- 県南地方生活圏では、「テーマ3 安全で安心な暮らしを支えるふくしまの道づくり」が19.1%と最も高く、「テーマ4 雪や寒さを克服するふくしまの道づくり」が6.8%と最も低くなっている。
- 会津地方生活圏では、「テーマ4 雪や寒さを克服するふくしまの道づくり」が21.8%と最も高く、「テーマ7 都市の活動を支えるふくしまの道づくり」が5.1%と最も低くなっている。
- 南会津地方生活圏では、「テーマ4 雪や寒さを克服するふくしまの道づくり」が21.2%と最も高く、「テーマ7 都市の活動を支えるふくしまの道づくり」が4.1%と最も低くなっている。
- 相双地方生活圏では、「テーマ3 安全で安心な暮らしを支えるふくしまの道づくり」が16.1%と最も高く、「テーマ7 都市の活動を支えるふくしまの道づくり」が6.1%と最も低くなっている。
- いわき地方生活圏では、「テーマ3 安全で安心な暮らしを支えるふくしまの道づくり」が16.6%と最も高く、「テーマ4 雪や寒さを克服するふくしまの道づくり」が5.1%と最も低くなっている。

道路行政に対するご意見・ご要望

事業の進め方

- ・ 今後とも計画的、継続的な道路行政の取り組みを望みます
- ・ 既存の都市部の課題の早期改修、改善・新たな道路策定の概要発表は影響を受ける関係者や一般へのPRなど公的文書や広報にて周知徹底・道路標示などは略さない
- ・ バス、鉄道事業と連携した総合的な交通計画が必要・自転車、歩行者への転換を促す視点、施策が必要
- ・ 渋滞状況、危険箇所を調査し警察等と連携をとった道路整備を
- ・ 地域連携を図る上で少しずつでもいいから出きる所から工事をしてほしい。又、市町村民が直接意見が言うことができる場をもっと増やして欲しい
- ・ 国、県道の重点的整備・既設道路のショートカットや舗装改良等により時間的、距離的にも最短期間を図って欲しい
- ・ 高速道路の整備はもちろんのことだが、一般国道の整備にも力を入れてもらいたい・幅員がせまく、曲線の多い現状では、事故が多発するのもしかたがないのではないかと同時に歩道も整備し、歩行者にやさしい道づくりをして欲しい
- ・ 「交通戦争」といわれるこの時代は、特に安心できる道づくりに重点を置き、道路をつくっていただきたい。
- ・ 新しい道路を整備するときはその道路が本当に必要なのか、既存の道路の拡幅等で対応できないのか検討すべきだと思う。新たな道路整備にも使用頻度が少なかったり、無駄が多
- ・ 新しい道路を建設するより現在の道路の充実を図ってほしい
- ・ 建設コスト削減に向けた道路構造物の建設・景観に配慮した公共事業の対策・新しい工法による建設の取り組み
- ・ 多少のこぼれアphaltは我慢できるのでその金で冬期間も安心して運転できる道路整備
- ・ 整備を進めている道路箇所については、引き続き、工事をを行い、早く整備してほしい。また、都市部だけでなく、町村を通る県道整備に力を入れてほしい
- ・ 交通需要マネジメント(TDM)への積極的な取り組みを行うべきだと思います。また、高度情報通信社会に向けて、ITC技術(例えば、AHS、プローブカー)へも積極的に取り組んで頂き
- ・ 県民の大切な税金を使って道路は作られている。たった一回、天皇陛下がお通りになるだけのための道路は作るべきではない。本当に県民の役に立つ道路を作ってほしい。
- ・ 限られた予算を有効に活用するため事業の集中実施を行うべき。必要の無い道路等の建設は凍結し(福島空港、小名浜港は特に)そのうえで環境保全に欠かせない下水道の整備などに部署を超えた予算、人員の集中を行うべきである。
- ・ 人口が減少する将来、維持管理コストを考えると新規路線の整備は極力少なくし、場合によっては既存路線の廃止なども検討が必要と思う。
- ・ 採算の採れない県営高速道路の建設ではなく、まだまだ狭く曲がりくねった県道の整備を優先すべきだと思う。
- ・ 通行止めにする前に説明して欲しい。最近棚倉町城址のケキのところ車が通行できなくなりました。今後、どこを通ればいいのか私を含めて不便を感じる人は多いはず。 (代替道は狭く、車の流れがかわり危険。)
- ・ 各行政間の連絡打ち合わせを密にし、様々な道路埋設物等道路施設のトータル的な計画の下道路整備を計り、無駄な税金を使わないよう努めてもらいたい
- ・ 基本計画が出てから着工まで時間がかかりすぎる ・歩行者の安全を重視すべき
- ・ 事業量の削減に伴い、不急な事業(例えば山間地の林道開設)は停止し都市部の受益者の多いものに予算を重点配分し、都市部の通勤時の渋滞緩和を図るべきだと思います。また、交通弱者保護の面から既設の歩道面にある段差の解消により多くの予算を費やすべき
- ・ 広域的な交流・安全安心な「道」として、主要道路の拡幅が必要
- ・ 地域の要望と行政の考えが一致する様な都市計画を今後は進めてほしい
- ・ 今後も道路の整備を希望する
- ・ 緊急性の高い路線や橋に重点投資をして早期完成・高速、有料道路が採算のとれない道路は作らない
- ・ 少数利用地域の便益重視・安全な道づくり・自然環境配慮、かつコスト削減工法を導入すべ
- ・ 国道とは名ばかりの道路があり早急なる整備をお願いしたい・平等な道路の整備をして下さ
- ・ 地域社会の変化に伴い道路環境も変わっています。常に最新の情報で速やかな地域対応をして下さい。
- ・ 既存の道路の拡幅等財政負担にならないように・自然環境に配慮と全体的景観にコンセプトをもって統一を
- ・ 国、県、市町村道の整備は、各々の計画に基づいて行われていると思いますが、整備の連携が不十分のように思えます・特に県道と主要な村道は密接な関係があり、十分話しあっ
- ・ て、50年100年先まで変わらない方針をもって進めてみてはどうでしょうか
- ・ 地域の現状、将来を見据えた道路計画、整備の実践・道路規格(農道含む)の見直し
- ・ 財政資源が不足する状況で整備効果を目に見える形で県民にアピールできるような事業遂行を御願います。また山間部の道路整備が見捨てられがちなため、少しずつでも事業を

道路行政に対するご意見・ご要望

	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>自然環境や景観に配慮した道路づくりは、現在では常識であると思う。しかし税収の拡大を望めない現状を考えると、第一に維持管理の充実を図り、次に交通事故の少ない安全で安心できる車道や歩道の整備を進めるべき・歩行者数にこだわらず通学路を優先すべき</u> ・ <u>道路整備を推進することは地域の発展や活性化につながるの、安全で思いやりをもった効率の良い道路整備計画を進めて欲しいと願っている。</u> ・ <u>道路構造は全国一律規格でなく地域に適合した規格(1.5事線等)に緩和すべき・急速な高齢化に伴いバリアフリー化ユニバーサルデザインは必要であるが現歩道のバリアをなくするのが先決であるとする。又、歩道力を確保するため、車道を狭くし、1車線(一方通行)をする対策も検討すべきである。</u> ・ <u>投資効果のみの追求ではなく(効果の求め方が問題)、全県民が平等平均的生活基盤向上のための道づくりをお願いいたします。</u> ・ <u>地域事情にあった道路構造の補助事業の実施(車道幅、歩道幅など)</u> ・ <u>利用度の低い農道は必要ない・複合的な観点からの効率を重視した道路整備</u> ・ <u>二-入の高い方を優先して事業を実施すべき</u> ・ <u>広域的な連携を考慮した基幹道路を中心として全体の町づくりの中で一体となった道路の地方にあった道づくりを、理屈にすぎない入-カンより現実的に実現できることを即実践して下</u> ・ <u>維持管理は当然必要であるが、地域の発展には道路建設は必要不可欠である。</u> ・ <u>国道、県道の整備は、地域生活を支えるためぜひ予算をつけ1道でも多く作り上げてほしい。また農村でも障害者が安全で生活出来る道路整備が必要。</u>
<p>道路整備は不必要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>便利になるという理由の新しい道路は必要ない。今ある道路の拡充で十分</u> ・ <u>余計な税金まで使って新しい道路は必要ない。最低限の整備でいいと思います</u> ・ <u>起債を返し終わるまで道づくりをやめたらどうですか</u> ・ <u>ムダな道路づくりが多いように思う</u> ・ <u>冬期の雪対策・歴史的史跡をこわしてまで道路の拡張をする必要はない(南湖公園)</u> ・ <u>本当に必要であるとはいえない道路は作る必要はない</u> ・ <u>高速道路、幹線道路の新設整備は必要ない。そういう時代ではない。</u>
<p>施策について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>なにかテーマを決め今後の道路行政を行うならば、高速道路をつくることや、4車線化や道路拡幅などのドライバーの利便性と、高齢者や小さな子供たち、障害者のための利便性のバランスを考え、両者にとって使い易い、本当の意味での道づくりをして頂きたいです。そして、マニュアルに沿った道路作りではなく福島県の特徴を生かした街づくりへの第一歩となるような道づくりそのようなことに、取り組んで欲しいです。</u> ・ <u>福島独特な施策を考えてほしい。この8つのテーマはオリジナリティーがないので有名なテーマを。</u> ・ <u>道路行政は道路本来の移動性という機能及び社会資本としての経済効果の2つ・地域の振興計画と道路計画の整合性を図る・道路の量的拡大を重視した地域一律の均衡ある発展</u> ・ <u>誰もが、自分たちがいつも利用する道路が、安全に整備され、安心して走行できることを求めていると思うが、これらを含めた今回のテーマにどの位答え取り組むことができるのでしょうか</u> ・ <u>これらの道路をつくるには、どの程度の負担が必要となるのか提示した上でなければよい道路を作って欲しいと答えるに決まっている。リスクとリターンを明確にした上でアンケートをとるべきだと思う。</u> ・ <u>それぞれのテーマ毎に現在の整備水準が見えないので意見の出しようがない</u> ・ <u>全てが大事であり優先順位をつけること自体に反対である。</u> ・ <u>福島県らしい道路整備を推進して下さい</u> ・ <u>住民が身近に道路行政享受できるよう、また県民の声が反映されるような体制にしてほしい</u> ・ <u>都市部と地方部との均衡ある発展を望む・8つのテーマについては県民の立場で実施してほしい</u> ・ <u>地域に密着した道路造り。地域住民の意見、要望を調査する場の充実が望まれる</u> ・ <u>中央よりの行政はやめて福島らしさを表現して欲しい。これからは地方の時代です</u> ・ <u>地域の実情に合わせた道路施策の策定を望みます</u> ・ <u>道路行政にだけでなく、自然環境、住民、に配慮した行政を促進し、かつ、身の丈にあった内容で効率的に行うことが重要です。</u> ・ <u>良い道がなぜ必要なのか、そんな事を考えている県民はとても少ないと思います。もっとレベルを下げた県民との対話が必要ではないでしょうか。子どもの時からの教育も重要です。わかりやすく簡単な言葉での説明をお願いします。</u> ・ <u>このような意見聞き取りや公表等は非常に重要であり、道路行政、公共事業等の大きな方向転換であると評価する。従来はどうしても業者育成の為の公共事業等という視点で見られがちな面も多々あった。道路行政施策の理念や方向性が見えて非常に良いことだと思</u> ・ <u>れがちな生活圏域構想多いに結構。但し平等な行政サービスをお願いしたい</u> ・ <u>行政においては地域住民の意見を計画に取り入れるべき(利用者の住民を検討委員にお願いしてはどうか?)</u>

道路行政に対するご意見・ご要望

<p>事業箇所について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冬期通行止の道路は遠回りしなければならず非常に不便。都市への近道である有効な道 ・ 大型車の交通量が多いにも関わらず道幅が狭いため交互通行になっている道路の整備 ・ 山の中に立派な道路をつくりより交通量がある狭い道路を何とかして下さい。県道には歩道をつけたり草刈を頻繁にしたりして下さい。防雪柵はありがたいのですが見通しが悪くなり危険な所もあるので作る時によく現場を見て検討して下さい ・ 県横断道路を作ってほしい・高速早期着工を！6号線片道2車線に！6号線にきちんと歩道 ・ 磐越道の早期四車線化・すれ違いの出来ない道路の早急な整備・除雪に対応できる道路整備促進・信号機のいない道路の整備(立体交差)・明るい道路づくり(道路照明の設置)・凍結に強く、滑らない道路整備・慢性的に渋滞している国道の整備・電柱などの地中化促進 ・ 福島県の道路整備はまだまだ立ち遅れていると思います。県道なのに、自動車がすれ違えない等、信じられません。早急に整備して欲しい。 ・ 冬に運転するのが怖くなる様な道は早く整備して欲しい ・ 山の県道がせまい。広げて下さい ・ 道路整備の必要性、効果について交通量を課題にみないで欲しい。人が住んでいない、少ない地域には道路が要らないことになってしまう。地域が真に求める道路整備をお願いし ・ 未整備県道の早期改修・右折ライン増設による渋滞の解消・感应式信号機による渋滞の解消 ・ 未舗装道路の解消 ・ 本当に必要であると思う場所の整備をしてほしい ・ 高速道路を利用するにもアクセス道路があれば便利になり地域も発展する ・ 交差点の渋滞解消・幹線となるべき道路の早期整備・高速道路予定区間の早期整備・歩行者、自転車対策 ・ 会津縦貫道路の早急な整備・相互交通の可能な道路の整備・冬期間の道路幅の確保・冬期間の歩行者の安全確保・危険箇所の維持補修の徹底 ・ 本県の道路行政を論じる時、最大努力すべきは、4号国道の4車線化の整備である。特に郡山～福島は今すぐにも整備を完了すべきである。また、13号国道の4号への連結を早急に!!これらが本県経済に与えているデメリットは計り知れないと思う。 ・ <u>ふくしま空港の利用促進を図るため、あぶくま南道路(白河IC～福島空港)の早期連結・通学路等のより安全性を高めた道路の整備促進・通勤道路の渋滞解消のための車線の増設、バイパスの建設(国道289号の白河市周辺が通勤時間帯にひどい渋滞となる)</u> ・ 地域生活の支えとなる県道の整備充実・冬期間の地吹雪対策・通学路の安全対策・集落内の国・県道の透水性舗装の実施 ・ 山間地域の交通不能区間の整備促進を！ ・ 林道作業道より地域生活を支える国道・県道の整備等先に進めて欲しい・除雪体制をもっとよくして欲しい ・ 山間地では幅員4.0m未満の道路が多く非常に危険であるため早急に整備をしていただきたい。また、道路整備は景観を生かしながら進めるべきである。 ・ 山間町村部ではまだまだ整備をしないと生活が不便です
<p>予算・財源等について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 起債を返し終わるまで道づくりをやめたらどうですか ・ <u>道路特定財源制度が堅持され、地方に住む人が都市部に住む人と格差が生じないような道路交通網の整備に公金が活用されるよう県の尽力に期待している。南会津地方の高速交通網は大変遅れているので整備を進めてほしい。</u> ・ 道路関係予算を多くしてほしい ・ 道路特定財源の確保をお願いします(東北地方の道路整備促進のため) ・ 道路行政に対する施策は財源の確保がまず必要と思われます。その財源の確保について有効に配分を願うものですが都市部のみ道路事情は良くなっても満足するものではありません。山間部にももっと手厚くお願いしたいと思います ・ 公共事業の予算が少なくなってきたようなので予算の確保をして欲しい

道路行政に対するご意見・ご要望

<p>工事について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎年考えるが、3月に工事が集中するのは何故か。公共事業費の無駄遣いはないのか。 ・ 便利な道づくりもいいが道路工事で渋滞したら意味がない。工事は夜中にやるべき ・ 年末、年度末に集中する道路工事を緩和する計画的な施策 ・ 陥没箇所は素早く処理して欲しい・工事で通行止めや規制する場合は迂回路のある区間でお願したい ・ 効率的な工事とそれにより節約したお金で道路整備を充実していただきたい ・ <u>維持管理の必要性は認めるが、経費の無駄に思われる掘り返しを目にする。必要性の再確認と始めからの計画が大切に思われる。山間地でも、利用率が低くても、再設計することがない工事で危険箇所をなくせばいい。利用率もあがるだろうし、地域の活性化が図られて再工事等による経費の必要がなくなる。</u> ・ 工事時間の管理 ・ 毎年年度末になると決まったように道路の補修工事が始まるが、補修の必要がないと思われるところでも工事の対象となっているように見受けられる。予算消化以外の何物でもない。余った予算は速やかに国・県に返す位の気持ちがないと税金の無駄使いだ
<p>高速道路について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会津縦貫北道路を早く完成させて下さい ・ 「あぶくま高原道路」は利用する人いるのですか？ ・ 常磐自動車道が早く仙台までつながってほしい。絶対につなげて下さい ・ 仙台までの常磐自動車道の早期完成・相馬からの東北中央自動車道も完成すれば便利 ・ 相双地方の高速道路早期実現・大雪にそなえた除雪体制の強化 ・ <u>仙台までの交通手段が、電車が国道6号だけなので、常磐道の早期開通を！</u>・市街地や、重要交差点では、渋滞が毎日起きているので、この解消を！！ ・ 高速道路の料金値下げ ・ 高速道路の整備については安全性を最優先させ片側2車線を希望します ・ 原子力発電所をかかえる浜通りとして広規格道路の仙台、いわき間の実用化は防災上必要と考える。早期実現を願います。 ・ 高速道路新鶴インターの早期実現と整備・健全者、障害者が皆安心して使える道路の整備 ・ 高速道路は、現在計画されているものは全て国の責任で造るべきである ・ あぶくま高原道の小野ICへの接続早期完成・R118の改良促進・東北道、常磐道の接続短 ・ 会津縦貫北道路早期完成 ・ 磐越道の早期四車線化・山間地の危険個所の解消・歩道と車道の段差解消・電柱等の地中化の推進
<p>生活道路について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高速道路より通勤等で使う生活道路を早急に整備してほしい ・ 県道については、大方整備が進んでいるとは思いますが、市町村道ではまだまだ未整備の道が多く、特に生活関連道路で未舗装の所がありますので、表面ばかり整えて裏道がおざなりにならないようお願いいたします ・ <u>国県道の整備についてはある程度整備が進められていると思われるが市町村道特に財政力の低い町村等が管理する道路について幅員が狭く又路面状況も悪いところが多く見られる。歩道の整備がなされている所も少ないので冬期閉等の子供の通学路については大変</u> ・ 主幹線ができたので次は生活道路に目を向けるべき・高齢者や子供が安心して出かけられ ・ 農道は完全舗装はやめた方が良く・生活道路の簡易舗装を望みます ・ 生活道路、市町村道は狭くて交通や排水の便が悪い道が多い ・ 一般的な生活道路について車が多く、歩行や自転車使用が困難

道路行政に対するご意見・ご要望

<p>こんな道路にしてほしい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 十字路はロータリー式にして欲しい・歩道・中央分離帯の整備をお願いしたい・凍結防止施工をお願いしたい・外見を重視ながら効率的な道づくりにして欲しい・現代建築家に設計を ・ いわき駅前のターミナルや駐車場を整備して、乗り場までに道路を渡らなくて済むようにして欲しい。いわきぐらい大きな町ならもっと立派なターミナルがあってもいいと思うのですが。 ・ 走って楽しい道路作り ・ アスファルトの材質で雨の日に反射しないもので舗装してある道路は安全だし配慮がされてい ・ 田舎道にも街灯をつけて欲しい・田舎ほど高齢者が多いので広い歩道の確保 ・ 体の不自由な方が安心して歩ける道路づくりに力を入れて欲しい。新しい道路は望んでい ・ 自転車用道路の整備も進めて欲しい。 ・ 車社会となっている今、車と人をつなぐ道路、路線で活気を...デザイン等(歩道)目で楽しめる工夫があれば... ・ 北海道の道路のように道路に2mくらいの除雪スペースを作るべき。特に猪苗代 ・ それぞれの地域に合った道づくりが重要と思います。車のための道路整備ではなく、あくまでも人間が心地良く生きるための道づくりを目指して欲しいと思います。 ・ 旧市街地の歩行者優先道路作り・環境優先の道づくり ・ 子供たちが安心して通れる道路整備を望む・今は無駄に見えても将来に役立つ道路にして欲しい ・ 安全な登下校の道 ・ 通勤、通学に支障があることから路面に積雪しない工法等を考慮して下さい ・ 積雪寒冷地の道路は冬期間の凍結が心配。日照条件の良い道路設計をお願いします ・ 冬期間でも救急車が30分以内で病院に行けるようにしてほしい・登板車線や追い越しができる場所をつくるべきだ ・ 山間部は冬期間安心して通行できる道路が必要・県の文化施設からも遠く等しく恩恵をうけているとは思えない ・ 冬期間、雪のため歩道を歩くことができなくなってしまう。365日、24時間だれもが安心して運転ができ歩けるよう整備してほしい。ただし環境に配慮してほしい ・ 交通量の増加に道路整備が追いついていないように感じる。特に幅員の不足、(車線数も含め)歩道の設置の不足など、さらにサイクリングロード的なものをもっと各地にほしい ・ バリアフリーを意識した道路づくりを望みます。道路は最も身近で重要な行政のハード面でのサービスです。だからこそ、「福祉」を考えてのものにしてほしいと思います。住民参加の計画づくりを全員が納得できないまでも、対話を十分にもって、道路づくりを進めてほしいと ・ 現有地利用による歩道部分改良・交通不能区間の早期解消 ・ スノーシート内の交通死亡事故が多いことからスノーシート建設には慎重に検討されて除雪対応にするよう要望します。税金の無駄使いのように思われます ・ 少子、高齢化の進む奥会津に住しているため自然環境と調和した道路改良又、冬期間の安全な生活道路確保を要望します ・ ガードレールの補修・ガードレールの色の統一・除雪で壊れた箇所管理 ・ 薄暮、夜間暗い国道が多く感じる。事故多発地帯に大型照明の設置を要する
<p>渋滞関係</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 115号線の渋滞の緩和・115号線の凍結時の管理 ・ 緊急の時などに現在の道路事情では不安に感じます。(混雑などから) ・ 主要国道の渋滞を解消して欲しい ・ 渋滞緩和のための環状道路整備促進が最優先課題 ・ 朝、夕の渋滞する場所に信号機を設置してほしい・旧道の路肩の段差がある箇所の修正 ・ 渋滞の緩和のための、右折レーン等交差点の改良を行ってほしい。 ・ 最近交通渋滞が酷くなった原因の一つに無秩序に乱立した信号機が挙げられる。信号制御は、道路網全体を考慮して行うべきであり、現状の整備方法は渋滞を助長している。(おまわりさんにまかせてはダメダメ) ・ 通勤時の国道の渋滞は、まだ大変なもので思った時間に着けずに気をもんでしまいます。 ・ 白河近郊の国道の渋滞が近年益々激しくなり、加えて交通の信号機が多くなって、輪をかけて交通が渋滞しているので見直してほしい。また道路に吸殻、ゴミ類などポイ捨てする人が多くなって、道路が汚れているので、定期的な巡回をし、常に綺麗にしてほしいと思う。

道路行政に対するご意見・ご要望

維持管理について	<ul style="list-style-type: none"> ・山村地域は道路の維持において都市部よりかなり後回しにされている様な気がする ・安全に走行できるよう、維持管理の徹底及び補修箇所の早期改善 ・交通量の多い国道では、ひどい轍がみられます。雑に修復された道路も、走行中に危険を感じます。安心して走れる道路をお願いしたいと思います。 ・国、県道の維持補修を迅速に対応してほしい ・冬期間で森林による日陰で路面の凍結が日中にもあるため地権者の承諾を得て伐採して ・道路維持管理を充実してほしい(ゴミの清掃)・雪による道幅が狭くなるための解消・大型車のタイヤ音消せないか ・新規計画をやめて現道の改修、維持管理の充実を図るようお願いしたい・過大投資をやめ ・県管理の国道道の植栽及び道路管理が非常に悪いので改善をお願いしたい ・落石や倒木防止の為の安全点検や、安全対策を頻繁に行って欲しい(台風後、雪どけ後、等は特に) ・<u>県道の側道の維持管理(特に草刈り)をお願いしたい</u> ・冬期間除排雪した雪が側溝に入り宅地に水が入って困ります。側溝をもう少し深くしていただけないでしょうか ・維持管理・照明灯を設置・歩道の設置とバリアフリーの促進 ・県道が民家に面していて路側帯が狭い。歩きづらく、危険。せめて側溝にフタをして下さい ・路面排水処理が困難なケースが見受けられる。同じ場所が被害を受けることになるので早急な改善が必要 ・車道と歩道の境の棒が折れている所を直してほしい ・冬期間低温により舗装が破壊される凍上災が多く見られるので今後も補修が多くなると思います。まだまだ地方は道路は改良すべき点が多く、交通事故対策にも道路整備は今後も重要な課題であると考えます。 ・特に雨の日等車で走る時、以前と比べて悪路(水溜り)が目立ちます。既設道の維持補修等においてはもっと考慮して頂きたいと思います ・<u>国道の側溝にフタをかける・カーブの改良をし事故発生を防止する・センターライン、路側ラインを明</u> ・<u>山間地では落石や雪崩の箇所がたくさんあるので対応してほしい・除雪車が少ないため除雪が間に合わない・道路照明の設置</u> ・十分な側溝、土砂の取り除き、木の葉の除去、大雨による対策を万全に ・新設道路よりもきめ細やかな維持管理に努めてほしい。舗装がデコボコで走りにくい道路が
情報提供について	<ul style="list-style-type: none"> ・複数番号が重なる国道の表示は全て表示して欲しい。 ・道路案内板はその県道の終点の町の名称が表示されているのが現実的・橋の架け替は重要度で判断すべき ・交差点の表示看板、減速帯設置・道路沿いの必要外(宣伝)看板の規制と撤去 ・案内標識板、特に観光地の充実をお願いします。各地の道の駅に配布してあるパンフレット、行事の案内、地図は実に丁寧でよく分かり、感謝申し上げます。

道路行政に対するご意見・ご要望

<p>歩道について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道の確保は大切なことだと思う。また、道路の幅が狭いところもあるので、歩行者・運転者の安全で安心な生活のためにも改善して欲しい ・子どもやお年よりを事故から守る道を作ってください。道には歩道をつけてほしい。せまい道路を広くしてほしい。 ・一つの道路に多くの役割を期待することは困難なのでよりよい道路の「住み分け」をしてほしい ・今は自動車がなくてはならなくなっているのに、渋滞するところ交通事故が多いところを見直してもらいたい。また、高齢化社会を考えバリアフリー等、車イスも楽に通れる歩道を取り入れ ・子供をベビーカーに乗せて散歩することが多いので、歩道の幅や段差で大変な思いをしています。少しでも良くなると嬉しいです。 ・子供の飛び出し、自転車等の転倒で事故が起こる割合が減少する対策として歩道とガード ・289号線に歩道の設置、早期開通・景観よくするなら電柱地下に埋めて下さい ・道などによっては、道が狭く、歩道との区切り(ブロックなど)がないため、運転者側としても、歩行者側としても怖い。冬期、除雪も大切だが、道路の周りの環境を良くしたほうが良い ・県道や国道には歩道が狭いものや街灯が少ない所が多く危険なので改善して欲しい ・ほとんどが人が通らない歩道は無駄である。通学路に歩道がないので整備してもらいたい ・特に夜や雨の日は危ないので車道と歩道の区別をして頂きたい ・国県道で歩道の整備が遅れている所があります。本村では通学路で危険な場所が多く早急に改善してほしい。 ・どんな道路でも、両側に歩道を整備してほしい。 ・自転車にのったり、ベビーカーを押して街を歩いたりするとき、歩道部の凸凹が気になります。車のためだけでなく、人にやさしい道づくりが、環境問題にもつながるのではないかと考え ・自転車・歩行者道で横断箇所に縁石があり段差等があるが、縁石を撤去しフラットにすべきである ・車、歩道を区分するならラインで十分 ・歩道の整備・確保を完全にして欲しい ・地域住民の声を反映して、利用しやすい価値ある道路の建設に努めて欲しい。(長期計画的な道路建設をして欲しい) ・歩道整備などで、地域の実態にそぐわない所がある。例えば集落からの通学路を考えた場合整備して欲しい場所ではなく、直接関係ない場所から整備している所がある。計画時ににおいて、地域とのコミュニケーションが必要だと思う。 ・通学路に歩道をつくってほしい。9時以前の道路工事はできるだけさけてほしい ・歩道の確保と歩道と車道の段差をなくす。水を吸収するアスファルトにすべき ・降雪や除雪により歩道を利用できず車道を通学しており危険なので改善して欲しい。ガードレールが壊れたままの所がある ・通学路の歩道を白線やブロックなどで分けなくて、十分な安全設備にして欲しい。 ・歩車道境界ブロックを5cm程度高く設置できないか？車道を走行する車両が、事故などで歩道側にまたいでしまう。 ・アンケート依頼の表紙の写真にある光景をみかけたことがありますが、今後高齢化が進めば益々電動スクーターも増加するものとおもいますので、歩道の幅を広げて通行できるようにする等、何らかの対応が必要であると思います。 ・歩道整備が遅れています。道路整備と一緒に必ず歩道設置もお願いします ・誰でも歩きやすい幅広い歩道をつくっていただきたい ・道幅が狭く歩道がない所が多いので子供達の通学に安心して通れる歩道が欲しい。朝夕車が多く大型車が通ると体のおきばをさがすようだ。雨の日又雪の上はこの上なくこわい。車もあまりスピードが出ない、出さない、ゆっくりのんびり。 ・歩道の段差がひどく、又、狭いため車イスでは通れないところが多すぎる。歩道は広く作って欲しい。・美的な道路作りを心がけてみてはどうでしょうか。
<p>自然・緑について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・福島県は自然豊かなところなのでその自然を破壊することなく道路整備を進めて欲しい ・道路を整備しても結局車が増えて環境が良くなるのではないかと ・自然環境や景観と調和した道づくり(ムダのない道づくり) ・コスト削減対策にばかりとらわれず、自然環境や思いやりを持った道路作りを早急に実施して欲しい。 ・環境に調和した道づくり。自然形態や水系をむやみに乱さないように道路を作る ・21世紀は自然の大切さを求められる8が一番大事。道路が良くなって都市のごみ捨て場となってはカナワ ・自然破壊の原因の“林道”はもうつらないで下さい。

道路行政に対するご意見・ご要望

<p>ここをこうしてほしい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冬の雪道は一本道でとても運転しにくいです。もっと道路を広くして下さい。 ・ 田舎のアスファルト道路を多くするのは良いが田舎なりの環境を保つのも考慮して欲しい ・ 道の悪い所はどんどん舗装してほしい ・ 救急医療施設までの時間短縮 ・国道4号線の4車線化 ・高速道のICまでの連絡道路の整備 ・道の駅を増やす ・ 災害に強い道路の整備・中通り地区へ連絡する道路の整備 ・ <u>中通り、会津地方の道路、施設等の整備は進んでいるが浜通り地方が遅れている</u> ・ 国道115、114、288、289の整備を早急に推進し縦の繋がりに負けない横の繋がりの強化 ・ 福島県を含め地方部の道は車優先に作られている。更に人間優先の道路が必要と思う ・ 山間部の道路標示がはっきり見えず迷子になってしまう為ははっきりと見えるようにして欲しい ・ <u>防雪柵が最近設置されて自動車には良いのですがそこを歩行する学童には柵の一番下が高いところにあるので防雪の役割を果たさず強い風と雪が歩行を邪魔しています。防雪柵にもっと歩行者への心遣いがあると助かります</u> ・ 国道289号線の早期全面開通 ・ いつも利用する県道が(山間部)カーブが多く狭いのもっとスムーズに通行できるようにしてほしい ・ 中央に比較して地方の道路状況はまだ乏しい。インフラ整備は、当地方にとって絶対必要欠くべからざる要件である ・ 雪が降ったことによって通勤通学に支障の出る坂道をなくして欲しい。都市部と地方がますます遠くなる。 ・ <u>地域格差のない道路建設をして下さい</u> ・ 必要以上に立派(豪華)につくっているような気がする ・ 国道、県道沿いに休憩所とトイレ施設の増設を要望。自動車の大型化に伴い道路幅員をあと1mずつ広げることができないか。右折レーンの増設。 ・ 県道等に出る道路すぐ近くに防雪柵が設置されていて見通しが悪いため距離を置いて設置してほしい ・ <u>新しい道路やトンネルでも実際利用してみると明かり不足で危険なところもあるので改善して道路が整備されると車輛の通行量が増加するばかりでなくスピード違反なども増加し危険度が増大します。交通安全を確保する為の施策も併せて取り組んで欲しいものです</u> ・ 県民のためはもちろん、お年寄りや子供たち(通学路・歩道橋の整備)等更によりよくおねがいします
<p>除雪について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冬道の県道の除雪が遅い ・ 除雪時の捨てる雪の場所や道路のかきかたの工夫・車道と歩道の区別 ・ 冬期間の除雪作業の遅れが原因で、出勤、通学等の支障となるケースが多々あるため、除雪体制の強化をお願いしたい。 ・ <u>歩道の除雪が不十分であるため車道を歩くことがあり危険である・身近な道路も整備が必要</u> ・ <u>スクールゾーンは歩道まで除雪できるように(除雪の山で歩行者が車道を通行するところもあるためそれではかえって危険である。)</u>・路側帯の植え込みが乗用車の視界からは左右 ・ 冬期間を考慮した道路整備(幅員を広く、カーブの解消、除雪対策、消雪対策)・山間部の落石、雪崩対策・新エネルギーを利用した消雪対策の研究の強化、モデル事業の推進 ・ 冬期は積雪のため歩道が歩きにくい。むしろ車道を広くして縁石をなくしたほうが維持管理にも楽だし(現実的に車道を歩かざるを得ない)その方がよい。除雪もそれなら間に合うだろう ・ 市街地における除雪対策が必要 ・ 冬期間の除雪の強化(特に町村の県道)・山間部の除雪が遅い ・ 冬期間の道路整備は除雪のため狭くなるので、ローリーでの除雪をお願いしたい ・ 積雪時、除雪後の車道を自転車走ってあぶない。たとえば、福島市の場合、阿武隈川のサイクリングロードを一回除雪するだけでも相当効果があるのではないか。この場合、捨雪はそのまま河川側に押せるし、ムリに国道4号を自転車で走る人も減るであろう。 ・ 年末年始の除雪体制をしっかりしてほしい。 ・ <u>会津地方は冬季間の吹雪の日等にはR49は大渋滞、磐越道は通行止めになるなどさながら陸の孤島となってしまいます。そこで、是非共幹線道路の融雪・消雪設備や吹雪対策を重点的に講じて戴きたい。</u> ・ <u>雪の地方では、雪は生活の中で最大のバリアーである。バリアフリーの道路を考えると雪対策が特に重要である。道路除雪の徹底をお願いしたい。</u> ・ 冬期間の除雪方法は圧雪でなく消融雪の方法で除雪してほしい・郡部の方の道路補修をしっかりしてほしい ・ 除雪体制の強化はもとより、流雪溝や消融雪施設の整備を充実し、夏期間と同様の生活ができるようにしてほしい。

道路行政に対するご意見・ご要望

その他	<ul style="list-style-type: none">・ 裏磐梯周辺の標識や看板の色(茶色くてドンヨリしている)・ 信号がやたらと多い道路がありすぎる・ よりよい道づくりにがんばってください・ 福島県は面積が広く道路作りと道路拡幅工事によって流通網を良くしなければならない・ 地方は公共事業で繁栄していくので公共事業によって道路作りに力を入れて欲しい・ 豪雪地帯の猪苗代町では雪を捨てる所が少なく側溝、排水路の整備がまだまだと思う・ 不便を解消することによって地域経済は潤う・ 信号無視の取締強化としてカメラ監視のできる道路情報センターの充実と警察との連携・道路整備により運転マナー向上をうながす事はできないか・ 道の駅をつくってほしい・ 道路作りとは直接関係ないかもしれないが、最近マナーの悪いドライバーが多すぎる。結果として走りにくい道路となっているように思う。
-----	---